

保健管理センターホームページ用文書

平成16年10月から平成27年8月までの間、保健管理センター精神科を受診した(する)学生さんへ

精神疾患を抱えながら学業に取り組むことは、多くの困難を要することと思います。学業の不振は本人ばかりでなく社会的にも損失が大きく、そのような問題を抱えることでさらに自殺のリスクも高まるといわれています。問題なく修学し卒業することを支援するために、今回保健管理センターで、どのような要因が精神疾患を持つ学生の卒業や休・退学を決定づけるかを調べ、治療が学業転帰の改善に関与するか否かを検討する調査研究(課題名「筑波大学保健管理センター精神科における学生の学業転帰」)を行いたいと思います。方法は、皆さんの診療録を匿名化し、性別、診断、専攻、治療への心理士・家族・教官の関与の有無、初診時と改善時の重症度、治療期間などを抽出してそれらが卒業、退学とどの程度関係があるかを分析するというものです。この研究に参加したくない場合は、申し出ていただければ不利益を受けることなく、不参加とすることができます。また、一旦同意した後でも止めることができます!

これに関して、質問、苦情などがあれば、以下にご連絡くだされば対応させていただきます。

保健管理センター 精神科 助教：石井 映美(いしい てるみ)

〒305-8755 つくば市天王台 1-1-1

TEL:029-853-2415, FAX:029-853-2406, e-mail:trishii@md.tsukuba.ac.jp